地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine 【建築研究本部かわらばん】 VOL.145 2021/8/24

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構(道総研:どうそうけん)建築 研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、 毎月お送りしているものです。
<ul><li>今月号のトピックス</li><li>ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー</li></ul>
■博士号取得報告会が行われました!
■研究紹介 「北海道における応急仮設住宅に関する研究」
■お知らせ □ホームページの更新情報 □研究成果報告会を 10/1 に開催します! □2021 サイエンスパークに出展しています!
 ■博士号取得報告会が行われました! 

8月16日に今年3月に博士号を取得した阿部研究主任、下ノ薗研究職員の博士 号取得報告会が所内にて行われました。

博士論文の内容の報告だけでなく、博士号取得までの苦労エピソード等を聞けたことで、これから博士号を取得するであろう若手研究職員にとって、大変 貴重な時間となりました。

★阿部研究主任:北海道大学にて令和3年3月に博士号取得
博士論文名: □「熱エネルギーの面的利用の高効率化に向けた搬送動力の削減手法に関する研究」
http://hdl.handle.net/2115/81276 ※サイト先:北海道大学学術成果コレクション HUSCAP 上記 URL で博士論文が公開されています。
- (関連する研究 ) - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
□「木質バイオマスエネルギーの高性能な供給・利用システムの開発」 (平成 30~令和 2 年度 重点研究)
https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R2gaiyou/R2_poster01.pdf
□「建物群の熱・電力融通を考慮した建築・設備システムに関する研究」 (平成 29~平成 30 年度 経常研究)
https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/30gaiyo/397_poster.pdf
□「地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築」 (平成 26~平成 30 年度 戦略研究)
http://www.hro.or.jp/pdf/2_senryaku_Energy.pdf
博士論文名: □「オフィスビルの自然換気制御の効果予測法と設計への応用に関する研究」
https://uuair.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=12684&item_no=1&page_id=13█_id=58

※サイト先:宇都呂大学 学術情報リポジ 上記 URL で博士論文が公開されていま	
- (関連する研究 )	
□「温度差換気を採用する高層建物の自然 −新たな開放率制御の構築−」 (令和元~2 年度 公募型研究)	《換気口開閉制御法
https://www.hro.or.jp/list/building/pdf	/R2gaiyou/R2_poster07.pdf
■研究紹介	
□特集する研究に対する研究者の思いを約	紹介します。
□今月号の特集はこちらです。	e TTTefe
「北海道における応急仮設住宅に関する	る研究」 (平成 30~令和 2 年度 道受託研究) 建築研究部 環境システム G 村田

2018年9月6日北海道胆振東部地震が発生し、北海道は応急仮設住宅を建設しました。

道総研建築研究本部では、発災後すぐに道の担当部局と仕様を検討し、断熱・気密施工の技術指導、住戸の温湿度測定や住まい方マニュアル作成といった室内環境改善の支援、解体時には劣化状況や施工の改善点の調査をするなど、約2年3か月継続して携わりました。

応急仮設住宅を建設する場合は、災害救助法に基づき、災害発生の日から 20日以内に着工しなければなりませんが、発災後にゼロから準備を始めてい ては間に合いません。速やかに応急仮設住宅を供給するための事前準備が重 要です。そのために、本研究では、胆振東部地震における調査結果などを踏 まえて、改善した「北海道型」応急仮設住宅の仕様や施工方法、応急仮設住 宅の必要戸数の推計式を提案しています。

北海道胆振東部地震における応急仮設住宅の建設は、北海道では 2000 年有 珠山噴火以来 18 年ぶりとなりました。今後、応急仮設住宅の供与が必要とな る災害がいつ起きたとしても、本研究で得た知見が活用されるようにしてい きたいと思います。

## ▼研究紹介資料はこちらです。

ください。

「北海道における応急仮設住宅に関する研究」 (平成 30~令和 2 年度 道受託研究)

https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R2gaiyou/R2_poster11.pdf
 ■お知らせ
□ホームページの更新情報 
■2021 年 7 月 27 日更新
メールマガジン「建築研究本部かわらばん」(vol.144) を配信しました。 http://www.hro.or.jp/list/building/koho/newsletter/index.html
■お知らせ □研究成果報告会を 10/1 に開催します!
道総研建築研究本部が取り組んでいる建築・まちづくりの研究について、研究成果の報告会を 10/1 に開催します。今年度はインターネットのオンラインミーティング ZOOM を活用した報告会となります。 詳細につきましてはメールで追ってお知らせいたしますので、もう少々お待
ちください。
 ■お知らせ
□サイエンスパーク 2021 に出展しています! 
先月号「Mail Magazine 【建築研究本部かわらばん】VOL.144」で告知したサイエンスパーク 2021 ですが、8月31日までの公開となっております。

建築研究本部では、下記の2つを出展していますので、皆様ぜひ一度ご覧

①その防災グッズ、運べますか?~たしかめよう、いのちのかばん~ 防災グッズを家族とどのように分担するかについて動画で解説しています。

https://youtu.be/BICL\_tpcqwQ

②子ども向け「自宅が十分に換気できているか調べる方法」

換気とはなんでしょうか?換気が十分にできないとどうなるでしょうか? 小中学生を対象として、簡単に解説しました。

家庭用のトイレの換気扇を対象に風量チェックできる方法を解説しています。 みなさんも調べてみてください。

簡易チェックに用いる道具は、針金ハンガーとポリ袋で作成できます。

■建築研究本部 Facebook はこちら https://www.facebook.com/nrb.bdrd/

\_\_\_\_\_

アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。

登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

## ■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken\_n 変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と 記載してください。

## ■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken\_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行: (地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部 http://www.hro.or.jp/list/building/